

住まい・いん新聞

日本ステンレス工業株式会社

発行/日本ステンレス工業株式会社
〒409-0617 山梨県大月市猿橋町殿上630-1

電話=0554-22-2500

FAX=0554-22-5234

Vol.183 2014

12月号

豊井 学校 行く 消えて

【第二部】 畑倉小学校沿革誌の続き:

昭和三十一年度
一、教育概要

○本年度本校教育目標
イ、心身共に健全で明朗な子ども ロ 協力し尊敬し合って働く子ども
ハ、自主的の学習し正しく進む子ども

○本年度経営上の努力点
イ、健康教育の強化
ロ、道徳教育の強化
ハ、実力向上

二、地域社会の教育的向上

○在籍児童数 男百三十三 女百十八 計二百五十一名

○児童組織 児童会
総務部・新聞部・銀行部・図書部・掲示部・放送部・交通安全自治会
高学年児童

○研究課題
イ、総合教育課題の設定
ロ、体育教育課題の設定
ハ、学校保健委員会の結成

二、経営経過の概要
四月十七日 交通安全ポスター展に応募十名入賞

五月十六日 バードウイーク展に参加六名入賞
十八日 第三学年以上

本日より農繁休みに入る
七月七日 全校児童明月座に於いて映画鑑賞をする

八月四日 部落懇談会開始
九月七日 夏休み作品校内展覧会を開催

十月二十九日 三年以上農繁期休業
一月二十八日 本日より部落の教育懇談会を始める

昭和三十三年度
一、教育概要
○管理者 市長 井上 武右衛門

○教育研究課題
・総合教育に於ける指導上の問題点 低学年教師
・児童の体位を向上させるにはどうしたらよいか、中・高学年教師

○在籍児童 男百四十一 女百三十一 計二百七十二名

○学級編成 第二学年学級増加 他学年一学級 計七学級

二、経営経過の概要
五月十四日 PTA低学年部会開催
六月十二日 全校児童レントゲン撮影を行う

八月一日 本日より夏季休業に入る
七日 部落懇談会を行う

十一月一日 市連PTA主催児童会を行う
十一月一日 本日より農繁休業を行う(全校)

昭和三十三年度
一、教育概要
○在籍児童 男百五十五 女百三十七 計二百九十二名

○学級編成 一年 三年 各二学級、二年 四年 五年 六年 各一学級 計八学級

二、経営経過の概要
四月十五日 学級増加に伴い教室不足から講堂まで非常学習を始める
六月十六日 三年以上農繁休業(六日間)

七月二十三日 暴風雨に付き臨時休校をする
九月十八日 台風襲来のため臨時休校

十月三日 本日よりミルク給食を開始
二十七日 本日より六日間農繁休業

十二月十一日 子ども銀行の成績優秀のため大蔵大臣表彰を受ける
三月十四日 新入学児のための土曜学級を本日で終了する

昭和三十四年度
一、教育概要
○経営上の努力点
・道徳教育の改善と実践
・各教科の移行教育課程の作成と実践
・教科外活動の合理的運営
・資料施設の充実と活用

○職員研究課題
・一人一研究の実践
・完全授業への研究
・学校学級経営案の作成と実践

・事務分掌の能率化
○在籍児童 男百六十二 女百五十二 計三百一十四名

○学級編成 第一学年学級増加 二学級、他学年は各一学級

二、経営の経過概要
四月一日 入学式 始業式、新入学児童数男子二十六名 女子三十二名 計五十七名で二学級編成のため教室不足となり、講堂へ二学級教室を開始す

七月十五日 教室間仕切りを着工、二学級増を八月十五日完了
九月二十七日 十五号台風襲来、平校舎屋根三十五坪をはがされ、児童の家数十戸屋根に損傷を受けた

十一月二日 冬季時間となり八時四十分始業開始、今後六回を計画

二月六日 土曜学校開始、今後六回を計画

昭和三十五年度
学級数 九
児童数 三百五 男百六十 女百四十五

昭和三十六年度

学級数 十
児童数 三百十七 男百六十四 女百五十三

昭和三十七年一月二十九日、大月市議会にて大月東中、賑岡中統合決議
同 三十七年一月二十九日、右臨時市議会にて昭和三十八年度畑倉小改築議決経営の概要

四月二十一日 保健室完工
七月二十六日 二泊三日、第六学年江ノ島、東京、海水浴

昭和三十七年度
学級数 九
児童数 男百六十 女百四十八 計三百八十八

全校器楽演奏毎火・金実施
全校学力一斉テスト実施

五月二日 PTA総会
八月一日 六日部落懇談会
三月十六日 卒業生を送る会

二十三日 卒業式
昭和三十八年度
全校学力一斉テスト実施

体育科における体育の効果的学習指導法の研究(大月市実験学校)

経営の概要
六月一日 児童会主催

校内球技大会
十月六日 秋季大運動会実施

昭和三十九年度
全校器楽演奏毎週火・金実施
国語科に於ける書く力(漢字)をのばす全校一斉学力テスト(漢字・計算)

体育科に於ける体育の効果的学習指導
経営の概要
八月八日 五・六年市制祭鼓笛隊参加
九月十八日 校内模型飛行機大会
十月七日 オリリンピック聖火歓迎 全校駒橋へ行く 鼓笛隊
十一月十六日 子ども銀行表彰甲府へ

昭和三十九年度
全校器楽演奏毎週火・金実施

国語科に於ける書く力(漢字)をのばす全校一斉学力テスト(漢字・計算)

体育科に於ける体育の効果的学習指導
経営の概要
八月八日 五・六年市制祭鼓笛隊参加
九月十八日 校内模型飛行機大会
十月七日 オリリンピック聖火歓迎 全校駒橋へ行く 鼓笛隊
十一月十六日 子ども銀行表彰甲府へ

昭和三十九年度
全校器楽演奏毎週火・金実施

国語科に於ける書く力(漢字)をのばす全校一斉学力テスト(漢字・計算)

体育科に於ける体育の効果的学習指導
経営の概要
八月八日 五・六年市制祭鼓笛隊参加
九月十八日 校内模型飛行機大会
十月七日 オリリンピック聖火歓迎 全校駒橋へ行く 鼓笛隊
十一月十六日 子ども銀行表彰甲府へ

昭和三十九年度
全校器楽演奏毎週火・金実施

国語科に於ける書く力(漢字)をのばす全校一斉学力テスト(漢字・計算)

体育科に於ける体育の効果的学習指導
経営の概要
八月八日 五・六年市制祭鼓笛隊参加
九月十八日 校内模型飛行機大会
十月七日 オリリンピック聖火歓迎 全校駒橋へ行く 鼓笛隊
十一月十六日 子ども銀行表彰甲府へ



1月号へ続く...